

代表者名	齋藤 正寧	所管部課名	健康福祉部子育て支援課
所在地	秋田市旭北栄町1番5号	設立年月日	昭和45年6月20日

【沿革及び県の出捐理由】

(沿革) 昭和40年代交通事故が多発し交通事故で親を亡くした児童を援護し遺児の健全な育成を図ることを目的として昭和45年6月20日設立された。  
(出資理由) 愛護会の事業を育成するため出資。

【出捐者】(20年度当初)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	76,000	38.0
市町村	25	39,500	19.8
一般	1,200	84,500	42.3
計	1,226	200,000	100.0

【事業】

①主たる業務

1. 災害遺児に対する、見舞金、激励金又は入学祝い金及び卒業祝金の支給に関する事業。
2. 災害遺児に対する慰安激励並びに、調査追求及び相談に関する事業。
3. 前条の目的を達するために必要な事業。

②事業実績

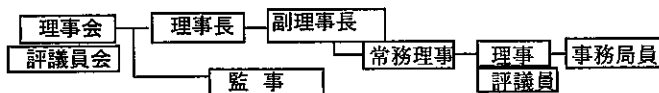
事業名等	17年度	18年度	19年度
援護給付金	5,107	5,892	5,084
災害遺児数	85	87	84

③19年度事業概要及び20年度事業計画・目標

[19年度事業概要] 1. 寄付金の受入25件、211万円 2. 給付金の支給113人460万円 3. 激励の集い2ヶ所  
[20年度事業計画・目標] 1. 給付金の支給 2. 激励の集い 3. 寄付金の受入 4. 広報活動

【組織】

①運営機構



②役員数 (H20. 7. 1現在)

(10人)

	理	事	監	事
常勤				
内、県退職者				
内、県職員				
非常勤			10	2
内、県退職者			1	2
内、県職員			2	
計			10	2
内、県関係者			3	2

③職員数 (H20. 4. 1現在)

正職員	1	正職員 平均年齢 58歳	正職員 平均勤続年数 19年
内、県退職者			
出向職員			
内、県職員			
臨時・嘱託	1		
内、県退職者	1	正職員平均年収	
計	2	2,231千円	
内、県関係者	1		

役員報酬支給対象者数	—	人
役員報酬支給対象者平均年齢	—	歳
平均役員報酬額	—	千円/年

【財務】

①損益状況 (19年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	5,956
受託事業収入	
補助金収入	
自主事業収入	
運用益収入	3,461
その他	2,495
経常支出 B	9,871
人件費	4,029
その他	5,842
経常損益 C=A-B	△ 3,915
経常外収入	
経常外支出	
当期損益	△ 3,915

②財務状況 (19年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	47,543	19.0
固定資産	202,226	81.0
資産計	249,769	100.0
流動負債	35	0.0
短期借入金		0.0
固定負債		0.0
長期借入金		0.0
引当金等	2,226	0.9
負債計	2,261	0.9
基本金	200,000	80.1
剰余金	47,508	19.0
資本計	247,508	99.1
負債・資本計	249,769	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	2,226	2,226	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	17年度	18年度	19年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高				

1 主な経営指標

項目		単位	17年度	18年度	19年度	17-18増減	18-19増減
健全性	自己資本比率	%	99.24	99.16	99.09	▲ 0.08	▲ 0.07
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	156,072.22	91,928.57	135,837.14	▲ 64,143.65	43,908.57
収益性	剰余金(▲欠損金)	千円	56,150	51,424	47,508	▲ 4,726	▲ 3,916
	経常利益率	%	▲ 6.41	▲ 83.54	▲ 65.73	▲ 77.13	17.81
	総資本利益率	%	▲ 0.22	▲ 1.86	▲ 1.57	▲ 1.64	0.30
充実性	経常収入額	千円	9,012	5,657	5,956	▲ 3,355	299
効率性	総資本回転率		0.03	0.02	0.02	▲ 0.01	0.00
	職員1人当たり経常収入	千円	4,506	2,829	2,978	▲ 1,678	150
	人件費比率	%	41.19	66.96	67.65	25.77	0.68

2 経営目標の達成状況

経営目標			17年度	18年度	19年度	20年度
経営改善指標	寄附金(千円)	目標	3,000	3,000	3,000	3,000
		実績	3,169	3,021	2,109	
事業成果指標	管理費比率(管理費/総支出)(%)	目標	46	46	46	46
		実績	47	43	48	
事業成果指標	援護給付金支給額(千円)	目標	4,620	4,700	4,700	4,700
		実績	4,470	5,330	4,600	
顧客満足度指数	顧客満足度指数	目標				
		実績				
顧客満足度指数	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

寄付金は、目標額を大きく下回り3分の2程度に止まったが、目標達成に向けて従前どおり、理事会  
・評議員会に諮り関係団体、企業等への働きかけと、市町村広報に寄付金についての記事掲載を依頼し、一般市民への周知を図っていきたい。又、秋頃に理事・評議員の合同会議を開催し、本財団の「あり方」について対象児童の範囲を含め検討することとしている。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・給付金(支出)はほぼ予算どおりの実績となっているが、寄付金収入が予定額に満たないため、予算以上の赤字3.9百万円となっている。</p> <p>・基本財産運用益、寄付金等をもって経費を支弁してきたが、近年は収入が減少しているため、剰余金は過年度からの運用財産基金50百万円よりも小さくなった。</p> <p>・給付金4.6百万円と比較して管理費等が大きくなってきているが、寄付の相手先も特定化の傾向にあり、長期的には組織のあり方を含めた検討が望まれる。</p>	